

2010年 通関士本試験

合格体験記

TACだから
合格できた

合格者の声

資格の学校
TAC

321-0902-1001-12 2011.4 ▶ 2011.10

通関士を目指したきっかけ

商社の海外営業部で輸出業務に携わってきたため、キャリアアップのために貿易に関する国家資格である通関士を選びました。

独学でなく受験指導予備校を利用することに決めた理由
無駄な回り道をせずに最短かつ効率的な方法で合格したかったためです。

TACを選んだ理由・決め手

TACの別な講座での受講経験もあり、雰囲気合っていると感じ、また校舎のアクセス・学習環境・フォロー制度が充実していたからです。

効果的な学習方法

土曜の講義に出席し、翌日に前日学習した内容を音読しノートに要点をまとめました。そして過去問題集を何度も解きその知識を定着させました。条文は眺めていても覚えられないので紙に条文をまるごと書くという作業を繰り返しやりました。

受験時代の苦勞・勝因

学習範囲が広がったため、最初に勉強した内容を忘れてしまい、焦った時期もありました。

仕事や大学などの講義と試験勉強の両立法

平日は残業などもあり、学習時間を取ることができなかったため週末に集中して学習しました。直前期には早起きし毎朝1時間過去問題集を解きました。

TACを受講して良かった点

TACの先生方は知識ゼロの私でもわかりやすい説明をしてくださり、毎回の講義をきっちり消化できたことが合格に繋がったと思います。TACの教材は過去の本試験問題がよく研究されており、TACの教材のみで学習できました。

貨物分類暗記ノートの活用法

TACで配布される「貨物分類暗記ノート」を基に単語帳を作成し通勤電車で覚えしました。ミニテストで貨物分類からの出題が早期から繰り返し出題されるため、直前期には自然に貨物分類が頭に入っていました。

これから受験される方への応援メッセージ

合格へのライバルは自分です。自分の中で「ここまでやった」と自信が持てれば必ず合格への道は開けます。Believe Yourself!

**TACのノウハウを
活用し、最短かつ
効率的な勉強ができた!**



松岡 奈央さん
2010年合格
商社勤務

受験回数

1回 (TAC受講期間以外も含めて 計約6ヶ月)
(うちTAC受講期間は 約6ヶ月)

得意科目

通関業法
覚える範囲が少なく、毎年問題の内容があまり変わらないので勉強しやすかったため。

不得意科目

申告書
何回やっても時間が足りなくなるため。(特に輸入申告書)

採点結果

通関業法 **36/40点** 関税法等 **36/50点**

通関実務申告書 **11/15点** 通関実務その他 **12/15点**

1日の学習時間

基礎応用期 平日 **1~2時間** 休日 **5時間**

直前期 平日 **12時間** 休日 **16~18時間**

1日の基本的なスケジュール

	4時	6時	8時	10時	12時	14時	16時	18時	20時	22時	24時	2時
平日	睡眠	食事	通勤 (貨物分類)	仕事	通勤 (貨物分類)	食事 風呂他	睡眠					
平日	睡眠	過去 問題集	食事	通勤 (貨物分類)	仕事 (昼休みに貨物分類暗記)	通勤 (貨物分類)	食事 風呂他	睡眠				
平日	睡眠	食事	図書館で学習	TAC講義	食事 風呂他	睡眠						

TACだから合格できた!

講師の熱心な対応と
サポート体制が
良かった!



料治 久純さん
2010年合格
製造業勤務

通関士を目指したきっかけ

元来英語に興味があり、仕事に活かしていきたいという漠然とした思いがありました。メーカーで仕事をしていくな、製品の輸出入に携わることで自分の英語能力を発揮できればと思い、通関士を目指しました。

独学でなく受験指導予備校を利用することに決めた理由
仕事で忙しんでいることもあり、時間をかけず短期間で一発合格できモチベーションを継続できる資格予備校での学習を選択しました。

TACを選んだ理由・決め手

TACが一番熱心に説明を行ってくれたこと、合格者の話を聞くことができ、自分の合格をイメージできたことがとても良かったです。講師の方が親切に対応してくれた事も決め手でした。

効果的な学習方法

仕事で帰宅時間が不規則なため、毎朝早起きして勉強時間を確保しました。TACのテキストだけを頼りに熟読して理解し、ミニテストを繰り返して知識の定着を図りました。理解→ミニテスト→間違えの復習→理解→もう一度ミニテストの繰り返しを行いました。

受験時代の苦勞・勝因

試験直前の問題練習で最後まで合格点が確保できませんでしたが、TACの講師と自分を信じて最後まであきらめませんでした。

仕事や大学などの講義と試験勉強の両立法

とにかく早起きすることで勉強効率を高められ、継続して学習することができたと思います。通勤の電車内でも貴重な学習時間でした。

TACを受講して良かった点

講師の説明がわかり易く、また、ユーモアを交えて説明してくれたことも良かったです。同じクラスで受講している方々が真剣に受講していることで自分のモチベーション維持に役立ちました。講義を休んだ時の振替受講があったので、仕事で講義に欠席しても週末までに追いつくことができたことが有り難かったです。本試験でTACで学習したところからの出題があった時には思わずガッツポーズをしてしまいました。

貨物分類暗記ノートの活用法

早期から貨物分類を行ってくれたおかげで、直前期においても全科目を平均的に学習することができ良かったです。サイズもコンパクトで通勤時の学習に役立ちました。

受験回数

1回 (TAC受講期間以外も含めて 計約6ヶ月)
(うちTAC受講期間は 約6ヶ月)

得意科目

申告書 計算問題がとても好きのため。

不得意科目

関税法 範囲がとても広いため。

採点結果

通関業法 36/40点 関税法等 31/50点

通関実務 申告書 8/15点 通関実務 その他 10/15点

1日の学習時間

基礎 応用期 平日2時間 休日2時間

直前期 平日3時間 休日3時間



通関士を目指したきっかけ

航空貨物のフォワーダーに勤務していることもあり、仕事上でつなりのある通関士を目指しました。

独学でなく受験指導予備校を利用することに決めた理由
独学では合格に必要な知識量を得ることが難しいと思い専門学校を選びました。

TACを選んだ理由・決め手

土曜日に講義が行われていること、通いやすい場所にあったのがそもそものきっかけでしたが、受付の人が親切に対応してくれたのが決め手でした。

効果的な学習方法

試験科目が3科目ありますが、バランスよく学習することが必要です。テキストを読み込むことも重要ですが、問題演習で間違っこそテキストを読む視点も変わってきます。TACの問題集を何度も根気よくこなしました。通関士試験のひとつのハイライトといえる「計算問題」についてはTACの応用テキスト・計算問題集を繰り返すことが有効です。

受験時代の苦勞・勝因

直前の模試で合格点に達することができず少しショックでした。しかし、それが起爆剤になりラストスパートをかけることができました。

仕事や大学などの講義と試験勉強の両立法

仕事のある日はなかなか学習時間がとれないので週末に集中して学習しました。また、平日においても30分でもいいので学習時間を確保するようにしました。

TACを受講して良かった点

通関士試験では申告書が合格の鍵を握ります。TACの通関実務応用講義で申告書の解き方を丁寧に対策してもらったことが良かったポイントです。この申告書の部分を効率よく教えてもらったことは独学で学習している人に比べて大きなアドバンテージだったと思います。また、市販の参考書や問題集には載っていない正解を出すためのテクニックを教えられることができ試験に役立ちました。

TACの「計算問題対策」で
通関士試験合格の
ハイライトを克服できた!



高出 覚さん
2010年合格
通関業者勤務

受験回数

2回 (TAC受講期間以外も含めて 計約1年)
(うちTAC受講期間は 約7ヶ月)

得意科目

通関業法 出題範囲が狭いため。

不得意科目

関税法 出題範囲が広く、覚えきれなかったため。

採点結果

通関業法 35/40点 関税法等 35/50点

通関実務 申告書 15/15点 通関実務 その他 9/15点

1日の学習時間

基礎 応用期 平日1時間 休日5時間

直前期 平日1時間 休日7時間



2010年
本試験

合格者の声

学習環境の良さと早期からの貨物分類対策で安心して学習できた!



今村 宣久さん
2010年合格
税理事務所勤務

通関士を目指したきっかけ

以前、輸出を手掛ける商社に勤務していたこともあり、貿易取引に興味を持っていました。今は会計事務所勤務ですが、将来、貿易に関する仕事に従事することも見越して通関士を目指すことにしました。

独学でなく受験指導予備校を利用することに決めた理由
独学では、資格試験学習の一番重要な基礎項目の修得が非常に困難であるため、専門学校での学習を選択しました。

TACを選んだ理由・決め手

多くの友人がTACのいろいろな講座で学習していた事と、TAC名古屋校が駅から直結でつながったビルにあり学習環境が整っていたからです。

効果的な学習方法

点数の稼げる「語群選択」の対策として、基礎的な条文をひたすら暗記しました。択一式や複数選択式の問題については、間違えた問題をそのままにすることなく、テキストに返り徹底的に復習しました。

仕事や大学などの講義と試験勉強の両立法

私は教室講義でなく、TAC校舎のビデオブースでのDVD学習でした。DVD受講の日だけでなく、休日にTACの自習室をフル活用し学習を進めました。

TACを受講して良かった点

DVD学習であったため、自分のペースで学習を進めることができました。通関業法から学習を始めることで通関士試験の全体像を掴むこともできてよかったです。講師の小貫先生のユーモアあふれる講義もよかったです。

貨物分類暗記ノートの活用法

TACでは貨物分類対策を早期から行ってくださいました。早期の段階で貨物の名前を「第○類」と空で言えるようになったので役に立ちました。

その他メッセージ

試験合格に運も必要ですが、その運を呼び込むのは他ならぬ「学習したことの積み重ね」です。TACの教材を信じて頑張ってください。

受験回数
1回 (TAC受講期間以外も含めて 計約10ヶ月) (うちTAC受講期間は 約10ヶ月)
得意科目
通関業法 出題範囲が限られているため。
不得意科目
通関実務 過去問題にない問題が多かったため。

採点結果
通関業法 35/40点 関税法等 38/50点
通関実務申告書 15/15点 通関実務その他 8/15点
1日の学習時間
基礎 平日1時間 休日2時間
応用期 平日1時間 休日8時間
直前期 平日1時間 休日8時間

1日の基本的なスケジュール	4時	6時	8時	10時	12時	14時	16時	18時	20時	22時	24時	2時
平日	睡眠	食事	移動	仕事	移動	移動	移動	食事	移動	TAC講義	移動	睡眠
休日	睡眠	移動	移動	TAC講義	移動	移動	移動	自由時間	移動	移動	移動	睡眠
平日	睡眠	食事	移動	仕事	移動	移動	移動	食事	移動	TAC講義	移動	睡眠
休日	睡眠	移動	移動	TAC講義	移動	移動	移動	自習等	移動	移動	移動	睡眠

通関士を目指したきっかけ

倉庫業に勤務していることもあり、通関士のニーズが社内にあること、自分に何かハードルを設定したいと思い目指しました。

独学でなく受験指導予備校を利用することに決めた理由
仕事と勉強を両立できる期間を1年と定め、確実に合格する方法を選ぶため予備校での学習を選択しました。

TACを選んだ理由・決め手

TACはカリキュラムが充実しており、講師のお話も自分にあっていたのでTACを選びました。

効果的な学習方法

TACの教材以外はまったく手を出しませんでした。講義で講師から教わったこと、テキストに書いてあることを忠実に勉強していっただけです。自分の決めた学習のペースを乱さず走りきることに専念しました。

仕事や大学などの講義と試験勉強の両立法

ゆらぎのない目標設定で仕事と勉強を両立させることができました。

TACを受講して良かった点

勉強に集中していると自分の位置を見失い気持ちが失せていたことがあります。TACのカリキュラムはいいタイミングで問題演習

があり、また、講師の方の声かけにより自分の現在立っている位置を把握することができました。TACとはまさに僕にとっての「良師善反善教」でした。

直前答練・公開模試の活用法や受験に良かった点

本試験を想定した緊張感のある模試のおかげで本番では余裕をもって取り組むことができました。

これから受講する方への応援メッセージ

TACを信じることで、初心を忘れないこと、あきらめないことを胸に刻んでがんばってください。

TACとはまさに
僕にとっての
「良師善反善教」でした。



本田 匠政さん
2010年合格
倉庫業勤務

受験回数
1回 (TAC受講期間以外も含めて 計約7ヶ月) (うちTAC受講期間は 約7ヶ月)
得意科目
関税法 やればやるだけ力がついたため。
不得意科目
申告書 時間の配分が難しかったため。

採点結果
通関業法 33/40点 関税法等 37/50点
通関実務申告書 10/15点 通関実務その他 13/15点
1日の学習時間
基礎 平日2時間 休日6~7時間
応用期 平日2~3時間 休日7~9時間
直前期 平日2~3時間 休日7~9時間

1日の基本的なスケジュール	4時	6時	8時	10時	12時	14時	16時	18時	20時	22時	24時	2時
平日	睡眠	食事	通勤	仕事	食事	仕事	食事	移動	TAC講義	移動	自由時間	睡眠
休日	睡眠	食事	移動	TAC講義	食事	TAC講義	移動	移動	自由時間	移動	移動	睡眠
平日	睡眠	食事	通勤	仕事	食事	仕事	食事	移動	図書館で学習	食事他	移動	睡眠
休日	睡眠	食事	食事	図書館で学習	移動	移動	移動	移動	食事他	移動	移動	睡眠

ミニテストで知識の 定着ができ、直前期の 答練が本番の練習になった!



田中 貴美子さん

2010年合格
倉庫業務

通関士を目指したきっかけ

私は倉庫会社で輸入通関業務を担当しており業務をスムーズに進め、またお客様へより良いサービスを提供する為、通関士の勉強を始めました。

独学でなく受験指導予備校を利用することに決めた理由

独学ではつい自分に甘くなり、計画的に勉強を進める事が難しいと思ったからです。勉強とそれ以外の時間にメリハリをつけ、効率良くポイントを押さえた勉強を進めたいからでもありました。

TACを選んだ理由・決め手

本試験レベルの直前答練が4回も、またミニテストが25回も行われることが魅力的でした。特にミニテストは各回の講義ごとに行われるので、少しの努力の積み重ねが着実に基礎力アップに繋がると思ったからです。

受験時代の苦労・失敗談と勝因

勝因は、解答時の時間配分に気を付けた事と、解けない問題に固執することなく次へ進む気持ちの転換がうまく出来た事です。いかに出来る問題を焦らず確実に解けるかが重要だと思いました。

仕事や大学などの講義と試験勉強の両立法

残業が多く、夜に計画的に勉強することが難しかったため、通勤時間に暗記、朝は1時間早く出社しコーヒーストックで問題集・講義

の復習を必ずしました。少ない時間でも毎日の積み重ねは大きかったです。

TACを受講して良かった点

テキストがシンプルかつポイントが明確で大変理解しやすかったという事です。あと、何と言っても直前答練は本番前の良い経験となりました。豊富な問題量、丁寧な解説等で実力の最終チェックにとっても役立ちました。良い講師にめぐり会えた事も良かったです。分かりやすく、時にはユーモアを交えた講義や丁寧な質問応対をして下さり、とても感謝しています。

これから受験される方への応援メッセージ

できるだけ早い時期に、ポイントを押さえた学習を開始する事が大切です。本試験までの道のりは長く、途中で必ず「中だるみ」の時期がやって来ますが、あせらずあきらめずに最後まで頑張ってください。

受験回数

2回 (TAC受講期間以外も含めて 計約 1年6ヶ月)
(うちTAC受講期間は 約 10ヶ月)

得意科目

通関業法 他に比べて覚える事が少ないため。

不得意科目

申告書 いつも予想以上に時間がかかったため。

採点結果

通関業法 33/40点 関税法等 35/50点

通関実務 申告書 12/15点 通関実務 その他 9/15点

1日の学習時間

基礎 応用期 平日 5時間 休日 9時間
直前期 平日 6時間 休日 12時間

4時	6時	8時	10時	12時	14時	16時	18時	20時	22時	24時	2時
睡眠	食事	通勤(暗記)	通関業法	仕事	食事	仕事	移動(暗記)	TAC講義	移動(暗記)	食事	睡眠
睡眠	食事	通勤(暗記)	通関業法	仕事	食事	仕事	移動(暗記)	TAC講義	移動(暗記)	食事	睡眠
睡眠	食事	通勤(暗記)	通関業法	仕事	食事	仕事	移動(暗記)	TAC講義	移動(暗記)	食事	睡眠
睡眠	食事	通勤(暗記)	通関業法	仕事	食事	仕事	移動(暗記)	TAC講義	移動(暗記)	食事	睡眠

通関士を目指したきっかけ

通関業者に就職し通関業務に従事することになったため通関士試験を目指しました。

独学でなく受験指導予備校を利用することに決めた理由

試験範囲も広いので、短期で集中的に学習し合格をしたかったので学校に通うのが近道だと判断しました。

TACを選んだ理由・決め手

小貫先生の講義がいいとの評判を聞いていたことがポイントです。

効果的な学習方法

講義終了時に配布される「復習のポイント」と前回の内容を確認する「ミニテスト」で学習のものはなかに確認しました。音声ダウンロードを追加申し込みしていたので、重要な部分については音声で何度も繰り返し学習しました。

仕事や大学などの講義と試験勉強の両立法

暗記項目が多かったので、通勤の途中やお昼休みなど、すきま時間を利用して学習時間を確保しました。

TACを受講して良かった点

小貫先生の講義がパワーと情熱あふれる熱心な授業で、合格まで引っ張ってくれました。講義終了後の質問にも毎回誠実に対応

してくれました。TACで実施した通関実務の申告書の対策は本試験をかなり意識した難易度の高いものでした。これを何度も学習したことで申告書に対するコツをつかむことができ、合格につながったと思います。

直前答練・公開模試の活用法や受験に良かった点

TACの直前答練や公開模試は本試験で出題される確率が非常に高い問題であり、集中的にポイントを学習することができました。

貨物分類暗記ノートの活用法

早期から貨物分類の対策を行ったことで貨物分類の暗記をスムーズに行うことができました。

小貫先生のパワーと 情熱にあふれた講義が 合格に導いてくれた!



長瀬 輝美さん

2010年合格
通関業者勤務

受験回数

3回

得意科目

関税法 直前答練の問題を積極的に解いたため。

不得意科目

通関実務 計算問題でケアレスミスに悩んだため。

採点結果

通関業法 36/40点 関税法等 40/50点

通関実務 申告書 14/15点 通関実務 その他 9/15点

1日の学習時間

基礎 応用期 平日 3~4時間 休日 7~8時間
直前期 平日 3~5時間 休日 10~12時間

4時	6時	8時	10時	12時	14時	16時	18時	20時	22時	24時	2時
睡眠	食事	通勤(暗記)	通関業法	仕事	食事	仕事	移動(暗記)	TAC講義	移動(暗記)	食事	睡眠
睡眠	食事	通勤(暗記)	通関業法	仕事	食事	仕事	移動(暗記)	TAC講義	移動(暗記)	食事	睡眠
睡眠	食事	通勤(暗記)	通関業法	仕事	食事	仕事	移動(暗記)	TAC講義	移動(暗記)	食事	睡眠
睡眠	食事	通勤(暗記)	通関業法	仕事	食事	仕事	移動(暗記)	TAC講義	移動(暗記)	食事	睡眠

お問い合わせ・パンフレットのご請求はこちらから

フリーダイヤル 0120-509-117

※携帯・自動車電話、PHSからご利用になれます。

受付時間 9:30~19:00(月~金)
9:30~18:00(土・日・祝)

>>通関士ホームページからのご請求

<http://www.tac-school.co.jp/>

最新情報が満載! メールマガジン登録も無料登録受付中!

資格の学校
TAC